

3.10火～

# 北野線100周年記念行事



北野線100周年ロゴ

お客様や沿線の皆様との「えにし」を象徴する円形を基調に、北野線開通の1926年当時世界で流行していたアール・デコ様式の幾何学模様デザインを加え、過去から未来へ走り続ける北野線を表現。

◆ 新型車両「KYOTRAM」  
2両(2号車、3号車)がデビューします

◆ 北野線開通100周年記念商品の販売

- ◆ 硬券セット(北野線旧駅名現行含めた16枚セット)  
※シリアルナンバー入り ※番号は抽選で決定
- ◆ クリアファイル(記念ロゴと301号車)
- ◆ アクリル連結キーホルダー(記念ロゴとKYOTRAM)
- ◆ ビンバッジ(記念ロゴ)



販売場所 北野白梅町駅特設ブース

※商品の画像など詳細はホームページをご覧ください。

アクリル連結  
キーホルダー

硬券セット

◆ フォトコンテスト「嵐電北野線と北野線が走るまち」

嵐電北野線と北野線が走る沿線のまちの表情を、写真とメッセージで共有するフォトコンテストを開催します。昔の思い出の一枚から、何気ない日常の一枚まで、皆さまそれぞれの視点で切り取った「北野線とまちの一枚」をぜひご応募ください。



応募期間 3月10日(火)～6月30日(火)

- 募集テーマ ①懐かしの北野線(過去に撮影した北野線や沿線の風景の写真)
- ②未来へつなぐ、北野線(現在の北野線や沿線風景、日常の一場面を感じる写真)

賞品 入賞された方にはKYOTRAMグッズを進呈のほか当社公式ホームページでも公開させていただきます。  
※応募方法や注意事項については公式ホームページをご確認ください。

その他

稚子ノ辻駅ビルにて開催中の「北野100周年写真展」は期間を延長いたします。  
また2026年3月21日(土)より、稚子ノ辻駅ビル「映画のまちの駄菓子売り場・映葉屋」にて、鉄道部品展示やファミリーでもお楽しみ頂けるブース出店など「ファミリーフェスタinランディングプラザ稚子」を開催します。  
「ファミリーフェスタ」および2026年4月以降の100周年記念イベントについてはホームページ等でご案内いたします。

## 3.10火～北野天満宮「北野線100周年記念 特別御朱印」の授与



100周年を記念した嵐電イラスト入りの特別御朱印が授与されます。  
3月10日(火)は北野白梅町駅で14時から予定。



数量限定・2種(各500円)

### 北野天満宮



字明の甲斐、香西通真公を祀る全国天満宮の総本社。京都屈指の景勝地として知られ、春には桜苑、秋にはもみじ苑が公開される。毎月25日の縁日は、多くの参拝客で賑わう。  
■7時～20時30分 ☎075-461-0005

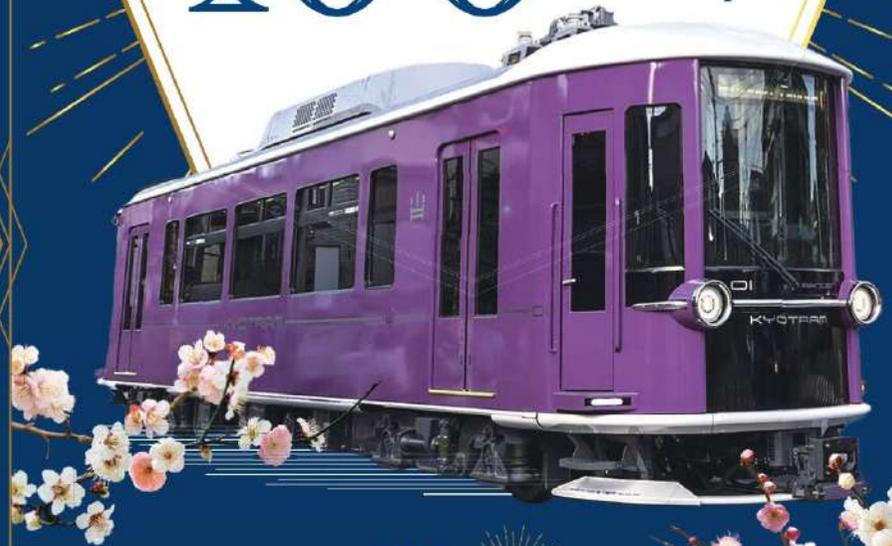
●KYOTO NIPPON FESTIVAL  
旧名こま、車ひらく車  
2月1日(日)～5月24日(日)※休業日有  
毎月花の三盛苑  
梅苑「花の庭」インスタレーション  
本年の梅苑「花の庭」公開は、KYOTO NIPPON FESTIVALの舞台として、アーティストの横川菜花とクリエイティブチームwith EIMによるインスタレーションを実施。自然とアートが融合した幻想的な空間をお楽しみください。  
■9時～最終入場20時 毎日ライトアップ  
■前売 大人2,800円 小人1,400円  
■当日 大人3,000円 小人1,500円

# 嵐電北野線

RANDEN KITANO LINE 1926-2025-FUTURE



# 100周年



おかげさまで開通100周年。  
長年のご愛顧に深く感謝申し上げます。

- 1910.3.25 嵐山電車軌道(現在の嵐電嵐山本線)開業
- 1925.11.3 高槻口(現宇多野)～北野間で部分開通
- 1926.3.10 北野線全線開通(稚子ノ辻-北野間)
- 1958.7.16 路線の一部(白梅町-北野間)を京都市電に譲渡
- 1958.10.1 駅名変更→白梅町-北野白梅町
- 1973.3.21 京福稚子ノ辻駅ビル竣工
- 2002.10.17 御堂駅「近畿の駅百選」選定
- 2007.3.19 駅名変更→高槻口→宇多野、電安寺道→龍安寺、御堂→御堂仁和寺
- 2010.3.25 嵐電開業100周年
- 2011.3.22 稚子ノ辻駅改札地上化
- 2016.4.1 梅影所前駅開業
- 2020.3.20 北野白梅町駅リニューアル  
駅名変更→梅待院→梅待院・立命館大学立命館キャンパス前
- 2021.3.25 北野白梅町駅 駅舎リニューアル
- 2025.11.3 宇多野-北野間部分開通から100年
- 2026.3.10 全線開通100周年



# 嵐電北野線

# 100周年

## 芸術文化のまち 衣笠 御室

衣笠・御室界隈は、1918年から1975年頃にかけて堂本印象、木島櫻谷、山口華楊、土田麦穂、山下竹斎など日本画家の大家とその門弟が集まり、芸術文化の街として知られ、「きぬがさ絵描き村」と呼ばれました。今回はその中から「堂本印象美術館」や「木島櫻谷旧邸」をご紹介します。

### 1 堂本印象美術館



大正から昭和にかけて京都で活躍した日本画家・堂本印象によって設立。外観から内装に至るまで全てが堂本印象のデザイン。様々な企画展を順次開催。

- モダンなときめき - 智恵新機軸の魅力 - 特別企画展 1月20日(火)～3月22日(日)
- 竹内 浩一風が迎えて 開館60周年記念特別企画展 4月12日(日)～6月7日(日)
- 9時30分～16時30分受付終了 月曜日(3月23日～4月11日/5月4日閉館、5月7日休館)
- 一般800円/高大生500円 075-463-0007

### 2 櫻谷文庫



明治から昭和初期にかけて活躍し、円山西金衆の弟れ多く西洋絵画の陰影や立体表現を取り入れ一時代を築いた木島櫻谷(このしまうたご)の旧邸(京都市指定文化財)の特別公開を開催。櫻谷の作品、また櫻谷のコレクションの中からリストアップしていた茶室茶室の「前室秋実」を展示。

- 端午の節句 春の特別公開 4月29日(木・夜)、5月2日(土)～5月6日(水・夜)
- 10時～16時受付終了 600円
- 075-461-9395

### 3 立命館大学 衣笠キャンパス



2026年度より新たにデザイン・アート学部、共同研究科を開設。大学の研究、教育につづく第三のミッションは社会・地域貢献と捉え、地域連携活動にも力を入れています。かつて「絵描き村」として知られた衣笠エリアを新たな価値を創出するアートプロジェクトと見立て、「5感でアートを愉しむ一日」をテーマに、近隣の神社仏閣や美術館等と連携しながら地域に根差したイベント「衣笠アートプロジェクトフェスティバル」を開催。

### 4 旧邸御室



京都市西京区の御室の一角の500坪の敷地に建てられた数寄屋造りの昭和初期の貴重な郊外別荘。邸内の大広間には一教の複製のテーブルが置かれ、庭園の緑が取り込む「庭園」は必見です。

- 北野線 100周年記念特別公開 3月28日(土)、29日(日)
- 院長の説明、茶菓、甘酒・お汁粉、お土産つき
- 1部 10時～12時/2部 14時～16時(各部先着30名) 1人5,000円※当日現金支払
- 075-366-0376(平日10時～17時)
- 事前の電話予約可能(満席になり次第受付終了)

3月10日(火)～3月22日(日)

## 嵐電北野線開通100周年 x 京都先端科学大学附属中学校高等学校100周年記念アートプロジェクト

記念作品の展示と、北野線各駅でアート作品の展示スタンプラリーを開催

記念作品「夢のサーカス」展示及び「妙心寺壁画 特別複製品等開館のオマージュ(美術部制作) 展示

場所：堂本印象美術館 イベント広場

駅：竹内駅、衣笠駅、御室駅

2枚以上のスタンプ押印で、入館料の割引特典や特製グッズをプレゼント。

詳しくは駅に設置のリーフレットをご覧ください。

展示駅：新海駅・立命館大学衣笠キャンパス前、龍安寺、妙心寺、北野白梅町、帷子ノ辻



嵐電北野線は、沿線の有名社寺を経て西陣地域と観光地嵐山を結ぶ観光のための郊外電車として誕生、今から100年前、1926年3月10日に帷子ノ辻～北野間が全線開通しました。その後、沿線の宅地化とともに、生活路線としてもご利用いただくようになりました。わたしたちは、沿線地域の皆さま、ご利用のお客さまに支えられてきた年月を振り返り、人々に愛され、未来に向けて持続・発展していける嵐電北野線を目指し、これからも安全で安心な運行に努めてまいります。

北野線開通に合わせ、太秦地域には広い土地と電力を必要とする映画の撮影所が次々に進出し「日本のハリウッド」と称されるまでに発展しました。現在も太秦地域では、東映京都撮影所と松竹撮影所が映画・映像の作品制作を行っています。沿線地域はその後居住者が急増し、北野線は観光とともに都市の生活路線としての鉄道に変貌していきました。

### 5 南無宗天龍寺派 等持院



足利将軍家時代の菩提所、応仁の乱で焼失し見逃されたが、豊太閤(豊臣秀吉)も秀頼に誓って直させられた。この寺を重んじた。境内には「マキノ室三先生像」が建立され、映画ファンにとっては聖地とされている。

- 9時～16時受付終了 観音餅 大人600円
- 075-461-5786

### 6 UZUMASA KYOTO VILLAGE 太秦映画村



今年で50周年を迎える「東映太秦映画村」が「大人の思い出パーク」として生まれ変わる。リアルな江戸時代の街並みも再現し、江戸時代の街を再現される体験型コンテンツや飲食・宿泊施設も拡大。また京都茶室としても、21間までのナイト営業を開始。

- 東映太秦映画村リニューアル 3月28日(土)

太秦撮影所 創設100年

撮影所とロケ地のアーカイブ 「ニッポンシネマレットロキョウト」サイト

「日本映画の文」と呼ばれる牧野三郎が京都に開設した映画撮影所は、主に等持院撮影所(牧野教育映画製作所・マキノ映画)と御室撮影所(マキノ・プロダクション)での映画制作を育成して日本映画界の発展に大きく貢献しました。撮影所とロケ地のアーカイブ「ニッポンシネマレットロキョウト」をご覧ください。

## 沿線寺社の歴史と文化

北野線沿線には仁和寺、妙心寺、龍安寺や大覚寺などの名刹が立ち並んでいます。

### 7 総本山 仁和寺



光孝天皇が建立を命じ、後に宇多天皇が創建した門跡寺院。見所の多い境内や縁起で美しい御殿、遊戯の庭「御堂」がある。

- 9時～16時30分受付終了
- 大人800円(仁和寺南所蔵)
- 075-461-1155

### 8 大本山 妙心寺



花鳥法王が自らの庵室を禅寺に改め、圓山良寛を開山としたのがはじまり。広大な山内には四十六名の塔婆がある。法堂の天井には、狩野無相による雲龍図が描かれている。

- 9時～15時30分受付終了
- 大人500円
- 075-461-5226

### 9 龍安寺



細川勝元が創建。十五の石と日影で構成された石庭はあまりにも有名。水戸光圀の寄贈とされる「知恵の輪盤(つくばい)」や、鎌倉地蔵も人気。

- 8時～17時
- 大人600円
- 075-463-2216

### 10 大本山 大覚寺



真言宗大覚寺派の本山。876年、延暦天皇の菅原公麻呂を寺院に改め、世代の天皇や皇族が住持された門跡寺院であり、総持所として知られる。名勝大覚池は、「日本三大名月鑑賞地」の一つ。

- 9時～16時30分受付終了
- お盆エリア500円(800円)、大天池エリア300円(500円)※4月1日より()の券料料に改定 075-871-0071